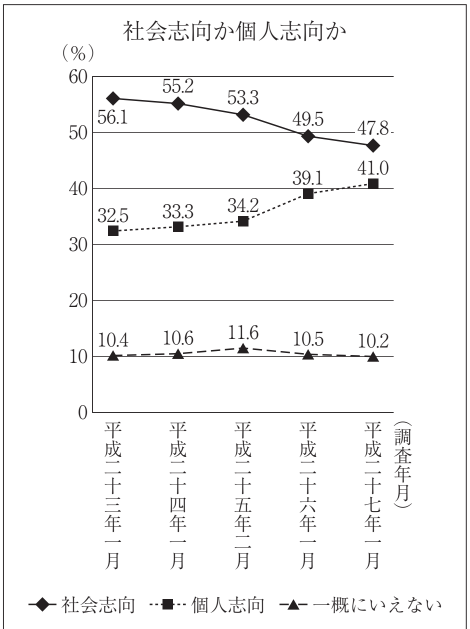
第二十四講　資料作文

Step 1

一　次のグラフは、二十歳以上の国民を対象に、「国や社会のことにもっと目を向けるべきだ」という意見（社会志向）と、「個人生活の充実をもっと重視すべきだ」という意見（個人志向）のどちらの意見に近いかを聞いた結果の推移を表している。このグラフを見て**気づいたこと**と、気づいたことを踏まえて「社会志向」「個人志向」「一概に（どちらかの意見に近いかをまとめては）いえない」の**どの立場**であるかを明確にして、**あなたの考え**をあとの**条件**に従って書きなさい。



（内閣府「平成26年度社会意識に関する世論調査」より作成）

条件

1　**二段落構成**とし、前段ではグラフを見て**気づいたこと**を書き、後段では前段を踏まえて「社会志向」「個人志向」「一概にいえない」の**どの立場であるか**を明確にして、**あなたの考え**を書くこと。

2 全体を**百五十字以上、二百字以内**でまとめること。
3 氏名は書かないで、本文から書き始めること。
4 原稿用紙の使い方に従って、文字や仮名遣いなどを正しく書き、漢字を適切に使うこと。

150
200

【福島県】

Step 2

二　あなたのクラスでは、国語の授業で、次の□の中の文章が紹介された。

> 私たちのまわりには、便利な道具がたくさんあります。
> 「自動車ができて、移動時間が短くなった。」
> 「リモコンが発明され、遠くからでも操作ができるようになった。」
> 「携帯電話で、いつでもどこでも話ができるようになった。」
> このまま便利な道具が増えていくことで、私たちの生活はさらに豊かになっていくのでしょうか。

この文章について感想を述べ合ったところ、**「便利な道具があるからこそ、豊かな生活を送ることができる。」**という発言をした人がいた。そこでこの発言について、それぞれが賛成、反対の立場に立って意見を述べることになった。あなたならどちらの立場で、どのような意見を述べるか。そう考える理由も含めて、あなたの意見を書きなさい。ただし、次の条件1、2にしたがうこと。

条件1　一マス目から書き始め、段落は設けないこと。
条件2　字数は、百五十字以上、百八十字以内とすること。

180

150

【静岡県】

Step 3

三　あなたのクラスで、「人を支えることや人に支えられることの意味」ということについて話し合いをすることになりました。あなたならどのような意見を発表しますか。あなたの意見を、そう考える理由がよくわかるように、体験や具体例を示しながら、次の〔注意〕に従って、解答欄に、二百五十字程度で書きなさい。

〔注意〕

一　段落や構成に注意して百五十字（六行）以上書くこと。

二　原稿用紙の正しい使い方に従って書くこと。ただし、部分的な書き直しや書き加えなどをするときは、必ずしも「ますめ」にとらわれなくてよい。

三　**題名や氏名は書かないで、**本文から書き始めること。また、本文の中にも氏名や在学（出身）校名は書かないこと。

150

250

【香川県】

第二十四講　資料作文

Step 1

一

解答

（例）グラフでは、社会志向よりも個人志向の人がこの数年で増えていることがわかる。
この結果は、国や社会とは離れた個人の生活を楽しみたいと考える人が増えてきていることを表している。しかし、私は、どちらの立場かということは一概には言えないと思う。それは、個人生活の充実は、国や社会がきちんと機能することによって生まれるものであり、個人生活と国や社会は切り離して考えることはできないと思うからである。（196字）

Step 2

二

解答

（例）私はこの発言に反対です。たしかに自動車は移動時間を短縮し、リモコンは電気製品の操作を簡単にします。その一方で、ゆっくりした移動や操作の楽しみが失われているように感じます。また、携帯電話があると会話やメールが手軽にできますが、いつも周囲との連絡にしばられることになります。このような経験から、私は、便利さが必ずしも豊かさをもたらすとはかぎらないと思っています。（179字）

Step 3

三

解答

（例）人が何か目標に向かって努力するとき、誰かに支えられることは大きな力になります。逆に、自分が誰かの支えになることも、自信をもたらし大きな力になります。

私は陸上部で思うような成績が出なかったとき、同じ陸上部の友人に励ましてもらい、さらに努力を続けることができました。その友人が壁にぶつかったときは私が声をかけ勇気づけるようにしました。一人で頑張るのでなく二人で励まし合うことで、競技を続けることができたと思います。こうした経験から、私は、人を支えることや支えられることの意味は、お互いを成長させ自分の可能性を広げてくれることだと思っています。（271字）